

科目名:理容実習 デザインカット 科目コード:J170  
 単位名:理容科 ヘアデザイン ブライダルシェービングエステ  
 2単位(60単位時間)  
 開講時期:1学年(後期)  
 担当教員:長瀬達雅 福本雅彦

●科目授業の目的と学生の達成目標:

正しい器具の取り扱い、カッティング姿勢、カッティング技法の理論と技術の取得を目的とする。

●成績評価の方法:

項目	審査ポイント	減点対象	点数
ミディアムカット	(1)クリッパーワーク	クリッパーラインの位置が浅く、後頭髪際から1cm未満	
	(2)基礎刈	すくい刈、指間刈、固定刈、連続刈の技法が正確でない	
	(3)仕上げ刈り	①クリッパーラインのぼかしが不十分	
		②接合部が段になって残っている	
		③ネックラインが不揃い	
		④基礎刈・仕上げ刈の作業中にセニングカットを行った	
セニングカット	セニングカット	①セニングカットが不十分	
		②すくい刈や指間刈によるセニングカットが正確でない	
		③セニングカットの作業中に仕上げ刈を行った場合	
		④接合部以下にセニングカットをおこなった	
仕上がり	仕上がり状態	接合部の位置が基準からはずれている	
		仕上げ刈部分に凹凸がある	
		鋏による傷がある	

点数配分 カッティング(50点)・セニングカット(20点)・仕上がり(30点)

●教材・ならびに教育方法:

ウィッグによる実習

●特に必要な教育方法、講師、協力企業等:

●この科目の今後の展開

●備考

## 2単位(60単位時間)

回	時 限	テーマ:授業内容・授業方法	実務経験 のある教 員
1	2	レディースカットの基礎 ワンレングス仕上がり:ウィッグの台座下部分 (正確なブロッキング・スライス・シェープ、 コームとシザーズの正確な 使用方法。)	
2	2	ワンレングス、バックのカット (カットラインが床と平行に正確にカット出来ているかチェックする)	
3	2	左サイドのカット・右サイドのカット	
4~5	4	確認テスト:仕上がりはウィッグの台座下部分 (コームシザーズの正しい使い方とカット姿勢を見る)	
6~7	4	前下がりボブスタイル(バック・サイド) (正しいブロッキングの仕方、正しい姿勢を見る)	
8~9	4	前下がりボブスタイル前下がりブロー (仕上がりを見て正確にカット出来ているかを見る)	
10~11	4	レイヤーカット (前下がりボブのウィッグを使用してフロントとトップにレイヤーを入れる)	
12~14	6	刈り上げ (前下がりボブのウィッグを使用してネープとサイドに刈り上げをする)	
15	2	ブロー仕上げ(カットが正確に切れているかチェックする)	
16~29	28	指間刈・基礎刈(固定刈・連続刈・すくい刈) 仕上刈(クリッパーワーク)ぼかし(色彩)・えり缺 セニングカット	
30	2	ミディアムカット・セニングカットのチェック	